

第9回 医学系研究科ヒトES細胞倫理審査委員会議事要旨

日 時：令和4年7月15日（金）14：00～14：45

場 所：WEB会議システム（Zoom）により実施

出席委員：西田委員長、辻川委員、原田委員、寺沢委員、掛江委員、越村委員

欠席委員：林委員、高島委員、大藪委員

- 審議に先立ち、笹井雅夫先生（医学部附属病院未来医療開発部）から、資料に基づき、「ヒトES細胞の使用に関する指針」の改正等について説明があった。

【審議事項】

1. 新規申請について

| | |
|--------------|---|
| 受付番号 | 11 |
| 使用計画の 名 称 | ヒトES細胞を用いた骨・軟骨の発生・再生機構の解明のための基盤的研究 |
| 使用責任者 | 歯学研究科口腔分化発育情報学講座口腔解剖学第一教室 教授 大庭 伸介 |
| 使用計画の 概 要 | <p>本使用計画では、ヒトの骨・軟骨発生と再生機構の解明に係る基盤的研究として、ヒトES細胞から骨・軟骨前駆細胞への分化誘導を行い、遺伝子発現制御ネットワークとエピゲノム動態の観点から発生学的検討を行う。具体的には、以下の内容を計画している。</p> <ul style="list-style-type: none">・ヒトES細胞から骨・軟骨前駆細胞・骨芽細胞・軟骨細胞への分化をin vitroで誘導する（必要に応じて分化誘導条件の最適化を行う）。・分化マーカー遺伝子やタンパク質の発現解析による分化系の検証に統一して、誘導細胞をマウスの各種モデルに移植し、分化細胞移植の安全性の検証と、ヒトES細胞由来細胞の骨軟骨形成能を確認する。・一連の過程の各段階において網羅的遺伝子発現解析やエピゲノム解析を行う。 |
| 審議内容 | <p>申請書類に基づき、使用責任者の大庭教授から使用計画について説明があった。</p> <p>その後、委員から以下のような質問や意見があり、使用責任者が回答した。</p> <ul style="list-style-type: none">・実験室の鍵の管理について確認したい。 →（使用責任者）実験室の鍵の所有者は私が全員把握している。・部屋の入退室情報を記録に残すほうがよい。 →（使用責任者）そのように対応する。・保管庫も施錠するとの計画だが、その鍵は実験室の鍵とは別に管理されているか。 →（使用責任者）別に管理している。・倫理教育については、客観的な受講の記録が残る形にするほうがよい。歯学研究科の教育研究計画を作成する歯学研究科長と相談するように。 →（使用責任者）そのように対応する。・冷凍庫は適切な温度管理等がなされる体制か。 →（使用責任者）教室内の冷凍庫の温度管理、液体窒素の補充管理等の担当者を設けて |

| | |
|------|---|
| | <p>いる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ヒトES細胞と他の細胞との交差汚染を避けることが重要であるので、その点に留意して管理してほしい。 <p>→（使用責任者）承知した。なお、ヒトES細胞の使用及び保管については専用の記録用紙で管理を行う。</p> <p>質疑応答後、使用責任者は退出のうえ、審議を行い、承認することとした。</p> |
| 審議結果 | 承認 |

【報告事項】

1. 経過報告について

下記の使用計画について、配付資料に基づき進行状況を確認した。

| | |
|--------------|----------------------------------|
| 承認番号 | E S 4 |
| 使用計画の 名 称 | ヒトES 細胞を用いた眼細胞等への分化誘導と新規疾患治療法の開発 |
| 使用責任者 | 幹細胞応用医学寄附講座 寄附講座教授 林 竜平 |

以上